

第4回（仮称）湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）
アドバイザー委員会 議事要旨

1. 日 時

平成29年3月29日（水）9：00～11：20

2. 場 所

三次市役所 本館6階604会議室

3. 出席委員（五十音順，敬称略）

植田千佳穂（委員長），杉本好伸，湯本豪一

4. 議 事

- ・基本計画（素案）について
- ・講座開催・PR活動等について
- ・広報誌の発行について

5. 議事要旨

- ・上記議事について，事務局より説明後，討議が行われた。
- ・主な意見は以下のとおり。

（基本計画について）

- ・「事業活動計画」の「調査・研究事業」の項目に、「研究所」の記載があるが、正しくは「研究センター」だと思うので修正していただきたい。
- ・博物館運営だけで黒字にするのはかなり厳しい。文化行政であり公共サービスだと考えてもらいたい。入場料についても、本来の「博物館」のあり方を踏まえて検討すべきである。
- ・事業費については、どのような展示を何回行うか、年度によって金額は異なってくるのが一般的である。
- ・初期の段階で必要な備品等はしっかり整備しておいてほしい。

（講座開催・PR活動等について）

- ・最初の時期は、妖怪学の先生方が良いのではないかと。私が紹介した人は文学が専門の方なので、まずは妖怪学を押さえて、それを広げていく方が良いと思う。
- ・同じ内容で講演等を行うのであれば、講師の方の時間が許せば、連続講座の再演もあっても良いのではないかと。

（広報誌の発行について）

- ・検討状況等についても広報したらよいのではないかと。
- ・著名な人の記事も入れれば、より興味を引くのではないかと。

(その他)

- ・開館時期については、いろいろな方に来ていただけるよう冬は避けた方が良い。

6. 非公開の理由

(仮称)湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)の基本計画(素案)については、施設、事業、運営等について作業の途中過程を事務局から説明し、委員にそれぞれの立場から率直な意見をいただいた上で、今後、総合的に再整理して基本計画として取りまとめていくことにしている。そのため、会議を公開することにより不当に市民の間に混乱を生じさせるおそれがあることから、非公開にて委員会を開催し、議事概要について公表する。